第10回IR推進会議 概要

参考資料4

<日時>

平成31年2月12日(火) 9:15～10:15

<場所>

大阪府庁本館2階 第1委員会室

<検討事項にかかる主な意見>

テーマ	主な意見
◆大阪IR基本構想(案)について	<ul style="list-style-type: none">成長産業への注力について、観光分野だけではなく、他の産業や経済にどう波及させ、成長させていくかが重要。万博のテーマも踏まえつつ、医療・福祉に関する産業育成についても、IRの中でも検討して欲しい。夢洲でしか体験できないエンターテインメントの提供について、世界のものを持ってきてだけでなく、どう関西らしさ、大阪らしさを持っていくかがポイントになる。最先端技術の活用によるスマートなまちづくりについて、ひとへの効果を成長産業とどう結びつけていくかや、懸念事項の対策をデータ利活用とどう結びつけていくかを考えていくべき。夢洲の中での2期以降の開発計画との連携や、スポーツ施設が集積する舞洲との連携など、ベイエリアの中での連携という視点をもう少し盛り込んでいくべき。ギャンブル等依存症対策のところは、もう少し絵などを入れて、市民にも分かりやすい表現にすると、よりよい資料になる。ギャンブル等依存症の相談支援については、依存症の問題は多岐にわたるため、総合調整機能を持ったワンストップ窓口をぜひとも整備して欲しい。海外の先進事例を踏まえると、行政と事業者が同じテーブルで議論して依存症の課題解決をしていくような協議体を大阪でも設置していくことが有効な手法である。カジノエリア内での行動情報に特化した分析など、最先端のIT技術をいかした依存症対策や研究を進めることが必要である。治安・地域風俗環境対策のところは、細目や課題等の具体化、明確化などをさせていただくとともに、府市や警察、消防、教育庁、民間などによる分科会のような場での議論も検討して欲しい。